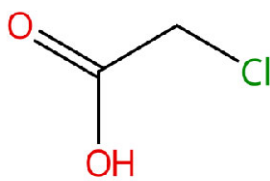


化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024_79-11-8

物質名 (CAS)	クロロ酢酸 (79-11-8)			
濃度基準値	八時間濃度基準値	0.5 ppm	短時間濃度基準値	—
物性等	分子量	94.5	構造式 	
	融点	63°C		
	沸点	189°C		
	密度	1.399±0.06 g/cm ³ (25°C、推定値)		
	飽和蒸気圧	0.065 mmHg (25°C)		
	飽和蒸気圧濃度	86 ppm		
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	171		

SciFinder®: 厚生労働省. 職場のあんぜんサイト, GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報.

測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
固体捕集方法—イオンクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	CHLOROACETIC ACID,Method No.2008
著者	NIOSH
資料名	NIOSH Manual of Analytical Methods(NMAM),Fifth Edition
巻, 頁 (出版年)	Issue 3, (2008)
備考	—
捕集	
サンプラー	シリカゲル捕集管 (100/50 mg)
捕集流量	0.05~0.2 L/min
捕集時間	—
採気量	1~100 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒: イオン交換水2 mL 操作: 30分超音波槽で攪拌(室温) ろ過: ポアサイズ5 µm、13 mmPTFEシリンジフィルターでろ過する。
分析方法	装置: イオンクロマトグラフ-電気伝導度検出器 (IC) カラム: USP L12 セパレータカラム、陰イオンガードカラム

評価			
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。	
	採気量	3 L	
	濃度範囲	0.004～7 ppm	
	評価結果	○	
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。	
	濃度	0.09～7.5 ppmのうち3濃度	
	抽出/脱着率又は添加回収率	98 % (添加回収率)	
	評価結果	濃度基準値の0.18倍の濃度での脱着率や添加回収率が75%より良好である。	
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。	
	濃度	不明	不明
	保存条件	25 °C	冷蔵
	保存日数	7 日	32 日
	保存率	91 %	100 %
	評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の保存安定性が90%を超えるデータが示されていない。捕集後、速やかに測定すること。	
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。	
	濃度	16 ppm(温度42 °C、湿度10および80 %)	9 ppm(温度27 °C、湿度10および90 %)
	採気量	100 L	100 L
	破過の有無	無	無
	評価結果	濃度基準値の18倍及び32倍の濃度で破過しない条件が示されており、同じ条件であれば2倍の濃度でも破過しないと評価できる。	
備考	-		
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・クロロ酢酸や使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。 ・クロロ酢酸は皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。 		

その他の測定法

-

特別民間法人 中央労働災害防止協会

労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

令和7年3月